

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 4年 8月20日
14時34分10秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	004	スポーツセンター施設管理事業		
事業期間	平成13年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	1,103,445	173,451	213,881
事業費	1,092,105	164,211	204,641
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	440,000	0	0
その他	187,254	23,630	31,305
一般財源	464,851	140,581	173,336
人件費計	11,340	9,240	9,240
正規（人）	1.80	1.40	1.40
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 非構造部材の耐震化とともに、老朽化部位の改修工事を行う	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	スポーツセンターの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 4 年 8 月 20 日
14 時 34 分 10 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02557 スポーツセンター施設管理事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
施設利用者数	人	137,000.00 64,256.00	95,000.00 107,988.00	114,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	スポーツセンターと同様の施設は他にありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用者も多く、市民ニーズは高い施設です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍の影響はありましたが、多くの利用者がありました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	窓口業務等を委託することで効率的な管理を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他自治体と比較して問題ありません。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 3 年度はコロナ禍の影響により一部の大会の中止などがありましたが、利用者数は目標を上回りました。スポーツ施設は、「健幸（ケンサチ）」のまちづくりに必要な施設です。今後も、必要な感染症対策を継続し、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 4年 8月20日
14時34分10秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ課施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	003	レジャープール施設管理事業		
事業期間	平成11年度～			
実施方法	全部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、適切な施設の管理運営を行います。
事務内容	適正な施設の運営管理のための指定管理者へのモニタリング、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	98,387	122,294	116,783
事業費	93,347	117,014	111,503
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	183	0	0
一般財源	93,164	117,014	111,503
人件費計	5,040	5,280	5,280
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	レジャープールの管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02559 レジャープール施設管理事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
施設利用者数	人	205,000.00 105,969.00	115,000.00 164,916.00	170,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市内にはレジャープールと同様の施設はありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用も多くあり、市民ニーズはあります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	イベントや教室の開催により多くの利用者がありました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	指定管理者制度を利用し、効率的な管理を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (400文字)	令和3年度はコロナ禍の影響はありましたが、指定管理者によるイベントや教室が好評だったことから、利用者数は目標を上回りました。 スポーツ施設は「健康（ケンサチ）」のまちづくりには必要な施設です。 今後も、感染症対策を継続し、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 4年 8月20日
14時34分10秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0005756010 スポーツ課施設管理係

事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備			
事務事業	002	屋外体育施設管理事業			
事業期間	昭和41年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生	健幸
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例				
備考					

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕・改修等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	505,453	175,157	257,342
事業費	489,073	161,957	244,142
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	465,229	24,473	26,153
一般財源	23,844	137,484	217,989
人件費計	16,380	13,200	13,200
正規（人）	2.60	2.00	2.00
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 陸上競技場改修工事、総合運動公園照明設備改修設計	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等） 総合運動公園照明設備改修工事	屋外体育施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02561 屋外体育施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
施設利用者数	人	289,200.00 188,541.00	200,000.00 279,417.00	280,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	一部の施設は民間等で実施していますが、全体としては不十分です		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	利用者も多く、市民のニーズが高い施設です。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	多くの方に利用していただいています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	管理を委託するなどし、事務改善を行っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度はコロナ禍の影響により一部の大会で中止がありましたが、施設利用者数は目標を上回りました。テニスコートは利用が非常に多く、人工芝の摩耗箇所が多くみられることから、部分的な張替修繕を実施していきます。 スポーツ施設は「健幸（ケンサチ）」のまちづくりに必要な施設です。 今後も、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行っていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 4年 8月20日
14時34分10秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0005756010 スポーツ課施設管理係

事務事業 02562 体育館施設管理事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	003	スポーツ施設環境の整備		
事務事業	001	体育館施設管理事業		
事業期間	昭和54年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	しごとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法、安城市体育施設の設置及び管理に関する条例			
備考				

【事業分析】

対象	市民（利用者）が
目的	気軽に安心して施設の利用をすることができるようにします。
手段	市民が気軽にスポーツを楽しむことができる施設として、施設の適切な管理運営を行います。
事務内容	施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	72,141	78,160	92,351
事業費	60,801	66,280	80,471
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	16,419	18,195	19,164
一般財源	44,382	48,085	61,307
人件費計	11,340	11,880	11,880
正規（人）	1.80	1.80	1.80
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）	体育館施設の管理、運営（施設の利用受付、施設の適正管理、施設設備の修繕等）

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756010 スポーツ施設管理係
事務事業 02562 体育館施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
施設利用者数	人	214,500.00 115,543.00	126,000.00 139,183.00	165,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市内には安城市体育館以外に体育館施設はありません。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	多くの利用があり、市民ニーズは高いです。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍における制限の緩和により利用者が増えています。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	窓口業務を委託に出すなど、効率的な事務を実施しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	サービス水準は他の自治体と比較して問題ありません。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度はコロナウイルス対策のため一部施設の制限を実施したことやコロナ禍の影響により大会の中止がありました。感染状況を見ながら制限の一部解除したことにより、施設利用者数は目標を上回りました。東祥アリーナ安城（安城市体育館）は市民のスポーツ拠点となる施設であり、「健幸（ケンサチ）のまちづくりには必要な施設です。今後も、必要な感染症対策を継続し、市民の皆さまが安心、安全に利用できるよう、施設管理を行ってまいります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

1頁
令和 4年 8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価

所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係

事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	006	地域スポーツ振興事業		
事業期間	昭和41年度～			
実施方法	一部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生 健幸
根拠法令等	スポーツ推進委員に関する規則、小中・県立学校施設開放実施要綱			
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・地域スポーツ振興事業 ・歩け・ランニング運動事業 ・総合型地域スポーツクラブ育成事業 ・市民地域スポーツ交流会開催事業 ・学校施設スポーツ開放事業			

【事業分析】

対象	普段あまりスポーツをしない市民が
目的	スポーツをするきっかけとなります。
手段	普段あまりスポーツをしない人にスポーツを体験してもらったり、スポーツする人にも経験のない種目を体験してもらうなど、からだを動かす楽しさを感じてもらいスポーツ実施者の増加を図ります。
事務内容	スポーツ推進委員について、スポーツ推進委員の機関紙「マイスポーツ安城」だけでなく、生涯学習広報誌「あんでな」に紹介記事を掲載するなどさまざまな手段を使いPRを行いました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	17,395	16,525	25,111
事業費	12,355	11,245	19,831
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	3,087	2,470	4,400
一般財源	9,268	8,775	15,431
人件費計	5,040	5,280	5,280
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動（中止） ラジオ体操関係（代替事業）	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係	地域スポーツ振興事業 市民地域スポーツ交流会事業 学校施設開放事業 歩け・ランニング運動 ラジオ体操関係

事務事業評価シート (2 / 2)

2 頁
令和 4 年 8 月 20 日
14 時 33 分 13 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02563 地域スポーツ振興事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
地域スポーツ振興事業参加者	人	7,000.00	3,000.00	7,000.00
		1,964.00	2,670.00	0.00
市民地域スポーツ交流会参加者	人	3,000.00	2,000.00	2,000.00
		622.00	779.00	0.00
学校施設スポーツ開放利用者	千人	220.00	200.00	200.00
		150.65	180.93	0.00
歩け・ランニング運動参加者	人	3,000.00	5,000.00	7,500.00
		4,739.00	6,846.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	大きく減少する事業はありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により一部事業の開催や開放を中止しました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	時期や参加者の動向を見ながら事業を実施しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度は緊急事態宣言等により、地域スポーツ振興事業等の事業や学校施設スポーツ開放事業での開放を中止するなどしました。 令和4年度は、感染防止対策等を実施のうえ、各種事業等を実施する方法を検討する必要があります。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

3頁
令和 4年 8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	005	スポーツ振興計画推進事業		
事業期間	昭和53年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	義務的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	スポーツ基本法第30条、第31条			
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業から名称変更しています。 ・スポーツ推進審議会運営事務			

【事業分析】

対象	
目的	
手段	
事務内容	教育委員会からの諮問に応じて、スポーツの推進に関する事項について調査審議し、その事項を建議する目的でスポーツ推進審議会を設置しています。 平成23年度にスポーツ基本法の改正があったことから、会の名称を「スポーツ推進審議会」としました。 第2次スポーツ振興計画策定委員会にて、具体的な計画の内容についての検討を行うことができました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
トータルコスト	1,365	5,047	5,546
事業費	105	1,087	1,586
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	105	1,087	1,586
人件費計	1,260	3,960	3,960
正規（人）	0.20	0.60	0.60
その他経費	0	0	0

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
【事務事業活動実績】	スポーツ推進審議会開催（2回） eモニター実施	スポーツ推進審議会開催（3回） アンケート調査 計画改訂版案作成	スポーツ推進審議会開催（3回） パブリックコメント実施 計画改訂版案作成

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02564 スポーツ振興計画推進事業

上段：目標値 下段：実績値

【定量評価】

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市のスポーツも目標や政策を示しています。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市民のニーズを調査します。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由			
4	効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	審議会では、事業内容の報告や計画を審議できました。		
5	公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 3 年度は、東京 2 0 2 0 オリンピック・パラリンピック開催後において、スポーツに関する市民アンケート調査を実施し、その結果や社会情勢等を踏まえ、計画改訂版案を作成しました。 令和 4 年度は、引き続き改訂版案の内容を協議し、パブリックコメントによる意見募集を実施したうえで最終案を固め、1 0 月から改訂版を施行します。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

5頁
令和 4年 8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	004	きずな		
項目（施策）	004	14生涯学習		
施策の方針	001	14生涯学習その他		
事務事業	003	野外センター開放事業		
事業期間	昭和47年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市野外センターの設置及び管理に関する条例、管理に関する規則			
備考				

【事業分析】

対象	近代生活に慣れた市民が
目的	自然の尊さに気づくようになります。
手段	安城市の野外センターは、作手野外センターと茶臼山野外センターの2箇所あります。 7月から9月まで小中学校が利用しない日を一般に開放し、多くの市民の方に利用してもらっています。 1泊2日でファミリーキャンプを計画しています。
事務内容	利用申込みの際、利用手順や利用マナー等の指導をし、利用者同士が快適に過ごせる指導をしました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	630	660	791
事業費	0	0	131
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	131
人件費計	630	660	660
正規（人）	0.10	0.10	0.10
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	野外センター一般開放 （中止） ファミリーキャンプ実 施（中止）	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施（中止）	野外センター一般開放 ファミリーキャンプ実 施（中止）

事務事業評価シート（2/2）

評価年度 令和3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02565 野外センター開放事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
野外センター利用者	人	0.00	200.00	900.00
		0.00	943.00	0.00
ファミリーキャンプ参加者	人	0.00	25.00	0.00
		0.00	0.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	普段の生活とは違う環境が体験できるので利用があります。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍のため常設テントを設置しませんでした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	事務改善に取り組んでいます。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度は感染症対策のため常設テントを設置しませんでした。令和4年度は昨年度に引き続き常設テントは設置せずに一般開放を実施します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

7頁
令和 4年 8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	004	スポーツ活動表彰・激励事業		
事業期間	平成14年度～			
実施方法	直営			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健幸事業		マニフェスト		地方創生
根拠法令等	安城市体育表彰選考要綱、安城市全国大会等激励金交付要綱			
備考				

【事業分析】

対象	各競技種目で活躍している市民の方が
目的	国際大会、全国大会等に出場する際に励みとなります。
手段	国際大会、全国大会等に代表選手として出場する市民の活躍を激励するため、全国大会等激励金交付要綱に基づき、激励金の交付を行っています。また、選手や指導者の功績をたたえ、励みになるよう全国大会等で優秀な成績を残した選手やスポーツの普及・発展に寄与した人の表彰をしています。
事務内容	激励金交付制度については、制度の周知を強化し、交付者の増加を図りました。 スポーツ表彰制度については、スポーツ協会加盟団体に照会して、優秀な成績を残した選手の把握に努めました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	1,771	2,715	3,727
事業費	511	1,395	2,407
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	511	1,395	2,407
人件費計	1,260	1,320	1,320
正規（人）	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付	優秀選手等表彰 全国大会等出場者激励 金交付

事務事業評価シート (2 / 2)

8 頁
令和 4 年 8 月 20 日
14 時 33 分 13 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02566 スポーツ活動表彰・激励事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
優秀選手等表彰	件	100.00 66.00	100.00 38.00	100.00 0.00
全国大会等出場激励金交付	件	150.00 31.00	150.00 62.00	150.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が審査する制度であるため。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	競技種目が増えているため。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	コロナ禍により大会等が開催されず、目標を下回りました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	チェック表を作成し、事務の効率化を図っています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	隣接市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度も昨年に引き続きコロナ禍で大会等が中止・縮小されましたが、令和4年度は引き続き制度を継続し、選手や団体の支援や意欲向上に繋げていきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

9頁
令和 4年 8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	003	ホームチームサポーター事業			
事業期間	平成27年度～				
実施方法	全部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	健幸
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツに関心のある市民の方が
目的	地元の企業トップチームを応援することにより、より身近にスポーツに親しめるようになります。
手段	安城市をホームタウンとする全国レベルの企業チームを市民サポーターが応援することで、スポーツ活動のきっかけづくりや本市を全国へPRする機会の充実を図ります。また、技術指導会等を開催することで、ジュニア世代の競技力向上、技術向上につなげ次世代を担うトップアスリートの育成を図ります。
事務内容	平成28年5月に事業の立ち上げを宣言する「キックオフ式」を開催しました。市内企業3チームを市民に知ってもらうこと、観戦に来てもらうこと、応援してもらうことを目的に事業を実施しています。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	6,039	7,288	9,280
事業費	999	2,008	4,000
国庫支出金	500	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	499	2,008	4,000
人件費計	5,040	5,280	5,280
正規（人）	0.80	0.80	0.80
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	ホームチームによるクリニック開催（中止） 応援バスツアー実施（中止） 日本リーグ開催 チーム動画配信 地区公民館啓発コーナー設置	日本リーグ開催 東祥アリーナ安城内スポーツギャラリーリニューアル 「安城から日本一」横断幕を活用した応援 Instagram、専用HPを活用した事業PRほか	クリニック、応援バスツアーの実施 日本リーグ（JDLリーグ・Wリーグ）の開催 Instagram等を活用した事業啓発 市保育課主催の市制施行70周年記念事業への記念品の協賛ほか

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02567 ホームチームサポーター事業

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
安城市をホームチームとする全国レベルの企業チーム	チーム数	3.00 3.00	3.00 3.00	3.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が開催しています。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	市が開催しています。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標おりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	ホームゲームには多くの市民が集まります。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	各チームとの連携を密にし、公民連携できる事業を模索しています		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	昨年度は市民とホームチームの選手が触れ合うイベントや応援バスツアーを計画していましたが、コロナ禍のため中止としました。 今後については、各チームとの連携を密にすることや他市との情報交換等を行い、コロナ禍でも出来ることを検討し、実施していきます。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

11頁
令和4年8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画次数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目（施策）	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	002	シティマラソン・市民駅伝大会事業			
事業期間	昭和42年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	
根拠法令等					
備考					

【事業分析】

対象	スポーツをしたいと考えている市民が
目的	ランニング・ジョギングに取り組むようになります。
手段	総合運動公園と市街地を走るシティマラソンと、デンパーク園内と周辺道路をたすきで繋いでいく市民デンパーク駅伝大会の開催を、実行委員会へ補助金を出し運営しています。
事務内容	安城シティマラソンは、安全面の配慮から参加制限を設けました。市民デンパーク駅伝大会では、安全面の配慮からコースの一部変更を行うとともに、タスキ引継ぎの円滑化のため、中継所の位置を変更しました。

【コスト】

（単位：千円）

	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
トータルコスト	8,411	677	16,842
事業費	3,371	17	11,562
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	3,371	17	11,562
人件費計	5,040	660	5,280
正規（人）	0.80	0.10	0.80
その他経費	0	0	0

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
【事務事業活動実績】	シティマラソン開催 （中止） 市民駅伝大会開催 （中止） 代替イベント「金哲彦のレッツ・ラントレ！」開催	シティマラソン開催 （中止） 市民駅伝大会開催 （中止）	シティマラソン開催 （12/11予定） 市民駅伝大会開催 （2/12予定）

事務事業評価シート (2 / 2)

12 頁
令和 4 年 8 月 20 日
14 時 33 分 13 秒

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02568 シティマラソン・市民駅伝大会事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
シティマラソン大会参加者	人	3,000.00	1,500.00	3,000.00
		585.00	0.00	0.00
駅伝大会参加者	人	1,300.00	650.00	1,300.00
		0.00	0.00	0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が開催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	様々な形で参加することで、家族やグループの絆が醸成されます。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	感染症対策のため人が密集する事業の開催が困難でした。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	感染症対策をしながら開催できる方法を検討しています。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	近隣市との情報交換をしています。		

【1次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1次コメント (400文字)	令和3年度はコロナ禍のため、シティマラソン及びデンパーク駅伝大会の開催を中止しました。 令和4年度は、感染状況やワクチン接種状況を見極め、感染症対策を取りながら安全安心に参加できる事業の在り方を検討します。

【2次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2次コメント (400文字)	本事業においては、2次評価を実施していません。

事務事業評価シート (1 / 2)

13頁
令和 4年 8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和 3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

電話番号 0566-75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画			
5Kの分類	001	健康			
項目(施策)	002	2スポーツ			
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興			
事務事業	001	競技スポーツ振興事業			
事業期間	昭和47年度～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
健幸事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生	
根拠法令等	安城市スポーツ振興補助金交付要綱				
備考	平成28年度の事務事業の見直しにより、平成29年度から以下の事業を統合しています。 ・スポーツ大会補助金管理事務 ・早朝野球大会事業 ・安城選手権大会事業 ・スポーツスクール(教室)開催事業 ・スポーツ観戦推進事業 ・スポーツ選手育成事業 ・スポーツ指導者育成事業 ・自主スポーツグループ育成事業				

【事業分析】

対象	競技スポーツに取り組む人、スポーツに関心のある市民の方が
目的	日ごろの成果やスポーツのきっかけとなる機会の充実を図ります。
手段	安城市競技ナンバー1を決める安城選手権大会の開催やスポーツを始めるきっかけづくりとして、スポーツスクール・教室の開催、西三河以上の持ち回り大会に対し運営経費の一部の補助を行っています。
事務内容	安城選手権大会、スポーツスクール・教室及び大会補助等について、公益財団法人安城市スポーツ協会に委託し、運営等を任せて実施しています。

【コスト】

(単位：千円)

	令和 2年度 決算額	令和 3年度 決算額	令和 4年度 予算額
トータルコスト	23,420	25,569	32,959
事業費	22,160	24,249	31,639
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	1,736	1,354	3,500
一般財源	20,424	22,895	28,139
人件費計	1,260	1,320	1,320
正規(人)	0.20	0.20	0.20
その他経費	0	0	0

	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
【事務事業活動実績】	安城選手権大会開催(秋季一部競技中止、冬季中止) スポーツスクール・教室開催(1期中止、2・3期一部中止) スポーツ観戦推進事業(中止) 指導者講習会(一部中止)	安城選手権大会開催(夏季、秋季中止、冬季大会中止) スポーツスクール・教室開催(3期一部中止) スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業	安城選手権大会開催(夏季、秋季、冬季大会) スポーツスクール・教室開催 スポーツ観戦推進事業 指導者講習会 補助金事業

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 02569 競技スポーツ振興事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
安城選手権大会参加者	人	4,000.00 2,121.00	4,000.00 147.00	4,000.00 0.00
スポーツスクール・教室参加者	人	2,000.00 768.00	2,000.00 2,096.00	2,000.00 0.00
補助金交付大会参加者	人	3,290.00 0.00	2,200.00 1,232.00	2,200.00 0.00
スポーツ観戦推進事業参加者	人	100.00 0.00	100.00 80.00	100.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	安城市のスポーツ競技力を向上していくために必要な施策である。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	安城市のスポーツ競技力を向上していくために必要な施策である。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	2
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	目的や目標にあった事業に参加しているから。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	コロナ禍により一部計画通りに実施できなかったため。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	隣接市と情報交換をしているため。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	市スポーツ協会への委託事業として実施しています。 令和 3 年度は一部計画通りに実施することはできませんでしたが、各競技団体と提携し感染対策を取りながら競技会等を実施しました。 令和 4 年度は引き続き、感染対策を取りながら、安心安全に競技会等を開催できるように市スポーツ協会と連携を図っていきます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（1/2）

15頁
令和4年8月20日
14時33分13秒

評価年度 令和3年度 進捗区分 2次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

電話番号 75-3535

【基本情報】

計画回数	02	第8次安城市総合計画		
5Kの分類	001	健康		
項目（施策）	002	2スポーツ		
施策の方針	002	「する」・「みる」・「おしえる」・「ささえる」スポーツの振興		
事務事業	009	国際・全国大会推進活動事業		
事業期間	平成30年度～			
実施方法	全部委託			
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目
健全事業	ひとづくり	マニフェスト		地方創生
根拠法令等	国際・全国大会推進活動実行委員会会則			
備考	オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの振興を通じ、多くの人々がスポーツに親しみ、関わり、健康で豊かに暮らすことができ、市民の元気な笑顔の輪が広がります。			

【事業分析】

対象	大規模スポーツに興味がある方に対し
目的	オリンピック・パラリンピックに関する事業、第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋）、各種全国大会の開催を支援することで、市民への「みる」スポーツの提供を図る。また、スポーツツーリズムを通じ、市外の方へ安城市の魅力を発信する。
手段	国際大会や全国大会の開催への協力、ナショナルチームの合宿誘致
事務内容	市制施行70周年記念事業 オカダ・カズチカ氏プロレスイベント（凱旋試合）の開催 全日本大学女子ソフトボール選手権大会の開催 JDRリーグ（ソフトボール）、Wリーグ（バスケットボール）の開催 等

【コスト】

（単位：千円）

	令和2年度 決算額	令和3年度 決算額	令和4年度 予算額
トータルコスト	20,991	40,523	22,198
事業費	9,021	26,003	12,298
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	9,021	26,003	12,298
人件費計	11,970	14,520	9,900
正規（人）	1.90	2.20	1.50
その他経費	0	0	0

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
【事務事業活動実績】	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催（代替大会の実施） 日本リーグ開催 ソフトボール2回 バスケット2回 聖火リレー（延期） 聖火リレー実施準備 カナダ代表チーム事前合宿準備・日程交渉他	全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 日本リーグ開催 ソフトボール2回 バスケット2回 聖火リレー実施 カナダ代表チーム事前合宿 パラリンピック聖火フェスティバル他	市制施行70周年記念事業 オカダ・カズチカ氏プロレスイベント（凱旋試合）開催 全日本大学女子ソフトボール選手権大会開催 JDRリーグ（ソフトボール）3回開催 Wリーグ（バスケットボール）1回開催 他

事務事業評価シート (2 / 2)

評価年度 令和 3 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0005756020 スポーツ課スポーツ振興係
事務事業 03001 国際・全国大会推進活動事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
全国大会等の観客数	人	500.00 7,096.00	15,000.00 10,938.00	17,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	2
		2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
		3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市が主催する事業です。		
2	必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
		2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
		3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	大きく減少する事業はありません。		
3	有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
		2 目標を下回る進捗状況である	
		3 進捗はかなり遅れている	
理由	感染症対策を実施の上、事業を実施しました。		
4	効率性 事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	1
		2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
		3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	参加者の動向を見ながら事業を実施しました。		
5	公平性 事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
		2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
		3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	他市との情報交換をしています。		

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	令和 3 年度は、東京 2 0 2 0 オリンピック・パラリンピック関連事業として、オリンピック聖火リレー、パラリンピック聖火フェスティバル、カナダ女子ソフトボール代表チームのオリンピック直前合宿受け入れ等の実施や、全日本大学女子ソフトボール選手権大会（インカレ）を開催しました。 令和 4 年度は、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しつつ、関係団体との協議のうえ、事業の実施を検討します。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。